

業界唯一

Giatic BlueRock2™

ワイヤレスコンクリート温湿度センサー

完全防水・埋め込み型

バッテリー寿命最長2年

コンクリート内部に設置し、温湿度を測定・モニタリング!

BlueRockよりさらに進化したBlueRock2
長寿命バッテリー・測定インターバル設定機能など

[工期短縮に貢献] 削減

設置・測定時間や人件費

完全埋め込み型のため、
従来のように、面倒な結線・
先端処理は必要ありません!



コンクリート表面
5cm以内に設置!

Bluetooth
その場で、
データ確認可能!

お手持ちの
スマホで

温湿度センサー

温湿度の連続測定/記録
※分、時間単位で設定可能

測定結果は簡単共有♪

- 養生状態の最適化
- 発熱・冷却過程のモニタリング
- 現場での品質管理
- コンクリート床における乾燥レベルの確認
- コンクリート硬化条件の最適化
- 床材の最適化
- フローリング施工時期の確認・短縮化
- コンクリートの水の浸透や透過率確認
- 現場でのコンクリートの品質管理
- コンクリート内部の温湿度モニタリング

温度と相対湿度の連続測定・記録可能です。 BlueRock2より測定インターバルが設定可能になりました!

スマートフォン・タブレット上の専用アプリで測定結果を確認でき、情報の共有も素早く行えます。

- リアルタイムデータ表示(温度、相対湿度)
- Android・iOSスマートフォン・タブレット対応
- コンクリート打設後の温湿度を長期間監視
- 小型・防水仕様で取付け簡単
- データはワイヤレス(Bluetooth)でスマートフォン・タブレットに転送
- PDF・CSV形式の出力が可能
BlueRock2より簡易PDFレポートが出力可能に

測定手順

① 本体を鉄筋にくくりつけ固定 (電源がONになります)

※コンクリート表面から5cm以内に設置
※本体センサーを外側に向け、鉄筋の真横にくくりつけ、しっかり固定してください。



鉄筋の真横に！

② コンクリート打設



③ 専用アプリで、 本体センサー内に記録された データを読み込み



※ 本体センサーをコンクリート表面から5cm以内に設置できない場合は、市販の鉄筋スペーサーを利用しコンクリート表面に本体を近づけてください。

本体センサー

※下記カラーは実際と異なる

鉄筋取付け用ワイヤー
電源スイッチ

温湿度センサー内蔵



無料アプリ



製品仕様

測定範囲	温度:-30~+60°C 相対湿度:0~100%
精度	温度:±1°C 相対湿度:20~80%:±2%、20%または80%:±3%、ヒステリシス:±1%
Bluetooth通信範囲	6~8m (BlueRockの本体センサー(発信ユニット)をコンクリート表面から5cmに埋設した場合)
寸法	39×39×20mm
測定インターバル	分、時間 ※設定後変更不可。
バッテリー寿命	最長約2年 ※8時間ごとにセンサーと同期した場合約2年、1時間ごとにセンサーと同期した場合約3ヶ月
保存データ	2500データ保存可能 (時間、日付、温度、相対湿度)
出力データ	PDF / CSV

※精度は25°C、3.0Vで出荷品質でテストされています。値はヒステリシスおよび長期ドリフトを含みます、非凝縮環境のみに適用されます。
※センサーは、コンクリートに深く埋め込んでしまうとBluetooth通信範囲が縮小されます。センサーはコンクリート表面5cm以内に設置してください。

最新情報はこちら



新たなフロンティアへ。

MARTS

日本マーツ株式会社

東京支店

TEL:03-6659-5516

FAX:03-6659-5517